広報
社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて

# セバストガチョウ号

Gosho Nursery And Children's Recreation Center

No.217
7月号
2021

先月の子どもたち

## たのしい音がするね♪

# こども園便り　御所・御所風の子こども園

## 感触遊び

一歳児クラスでは、毎週月曜日に感触遊びを取り入れています。こんにゃく・寒天・小麦粘土の素材に触れてきた中で、様々な刺激を敏感に感じ取っています。

緑のカーテンで西日を遮り、涼しく過ごすことができています。ゴーヤは、食用になり『一石二鳥』の効果があります。

（以上、主幹教諭　下窪）

## ６月生まれ誕生会

## 健康便り

保健指導（六月十六日）

口と歯の役割、健康について学びました。鏡をみながら自分の歯を数えてみたり、虫歯を予防するために必要なことを考えたりしました。子どもたちから自分の歯科受診の経験を話してくれる場面もありました。歯磨きができないときは、うがいをしたりお茶か水を飲んだりして、口の中を少しでも綺麗に保つことを勧めました。口と歯を健康に保つ習慣を身につけて欲しいです。

## 安全便り

プール開きに向けた事故訓練（六月二十二日）

今年も子どもたちが楽しみにしているプール遊びの時期がきました。『プール遊びのなかの事故』を想定した職員の訓練を実施しました。事故が起きることなく子どもたちがプール遊びを満喫し、快適に過ごせるように健康観察や準備運動、監視を丁寧にしていきます。

（以上、看護師　兼廣）

# 給食便り

## 田植え

体験活動

（六月九日）

田植え体験は、今年で六年目を迎えました。御所こども園では、毎年、五歳児クラスの子どもたちで田植えに挑戦しています。五月にまいた小さな種が、苗に成長していることに驚いている様子でした。実際に田んぼの中に入ってみると、子どもたちは冷たくて気持ちがいいと楽しそうに苗を植えていました。田植機に乗って田植え体験もさせていただきました。

食育体験　『夏野菜カレー作り』

（六月十一日）

三・四・五歳児クラスの子どもたちでトマト・ピーマン・ナス・かぼちゃなどの夏野菜がたくさん入ったカレーを作りました。野菜の皮をピーラーで剥いたり、包丁で小さく切ったり、とても真剣に取り組んでいましたが、どのようにカレーが出来るのか興味津々でした。

（以上、栄養士　甲斐）

# ホッと!!スナップコーナー

## 今月のテーマ　『粘土遊び』

4 歳児クラスの粘土製作 !!
何を作ろうかと保育者からヒントを得る子や「ぼく（私）これ作ろ !!」と想像力を働せながら、粘土をこねたり、伸ばしたりくっつけたりと真剣な眼差しで取り組んでいました。子どもたちが楽しく作り上げた作品をご紹介したいと思います。　（山下）

『ラプンツェルの髪の毛』

下池（しもいけ）　いつきさん

『ロボット』

三原（みはら）　寿真（じゅま）さん

『先生の顔』

大久保（おおくぼ）　莉來（りこ）さん

『恐竜』

田中（たなか）　誠（まこと）さん

『かたつむり』

藤田（ふじた）　直（なお）さん

『ぐるぐるケーキ』

篭原（かごはら）　華乃（はな）さん

『亀のサスケ』

長野（ながの）　光流（ひかる）さん

『石ころ』

永田（ながた）　琉真（りゅうま）さん

『リボンの飾り』

馬籠（まごめ）　雫（しずく）さん

# 児童クラブ便り　児童クラブ未来

今年は例年より早く梅雨入りをしたために、室内で遊ぶ日が増えました。子どもたちの遊びは、その時々の世相を反映しています。

藤井聡太さんが最年少で将棋のプロになるかと世間を賑わせていた時、男児は将棋に夢中でした。卓球の張本智和さんのことが話題になっている頃は、卓球を楽しむ子どもが多かったような気がします。

ここ最近は、昨年の『鬼滅の刃』に続き、今年の『はたらく細胞』と、漫画に夢中になっている子どもも多いです。新型コロナウイルスのこともあり、特に『はたらく細胞』は女児が興味を持って読んでいます。この漫画がきっかけで、将来目指す職業が明確になった子どももいます。子どもたちの可能性を信じ、それをバックアップできる環境作りを心がけたいと考えています。

エコ活動　製作

ふれあい活動

## 未来の子どもたち

先日、こども園の先生から、園児さんに鉄棒のお手本を見せてと頼まれた四・五年生の二人が、連続逆上がりや足かけまわりなどの巧みな技を披露していました。園児さんは勿論のこと、居合わせた学童さんたちも息を呑み、眩しそうな表情でじっと見つめていました。

異年齢集団の児童クラブには、竹馬や一輪車、けん玉、野球名人など、すぐ手の届くところにたくさんのお手本がいます。それが下級生たちのやる気やモチベーションに繋がっているようです。

入学してすぐ、一年生の女児は一輪車に夢中になりました。手をつないでくるくる回るお姉さんたちの姿が、とてもかっこ良かったようです。あちこちに傷やアザを作りながら、何度倒れても諦めずに毎日のように練習していました。その結果、例年より早く数名の女児がスイスイ乗れるようになりました。『諦めない心』が結果に繋がり、それが自信となり自己肯定感を育む、そんな経験をたくさん重ねて欲しいと思います。

（以上、クラブ長　髙﨑）

# 児童クラブでの様子

## 学童新聞

新年度がスタートして、三ヶ月がすぎようとしています。一年生も学校、児童クラブの生活に慣れてきたようです。もうすぐ夏休み！みんなと楽しく充実した毎日をすごしたいです。

### ●好きな遊び

〈男子〉
一位　キックベース
二位　ドッジボール
三位　虫探し

〈女子〉
一位　折り紙
二位　なわとび
三位　一輪車

男子は、一年生から五年生まで、みんなで遊んでとても仲がいいです。学校でも一緒に遊んでいるようです。

女子は、各学年で遊ぶことが多いけど、最近では異学年まざって遊ぶ姿も多く見られるようになりました。

### ●あなたのギモン調べます!!

**Q** 雲はどうして動くの？（二年　女子）

**A** 雲は自分で動くことはできません。上空（空の高いところ）の風に流されて動いているのです。（四年　結菜）

**Q** うんちはなんでおしりから出るの？（一年　男子）

**A** 人間の体には、長い一本のトンネルがあります。口に入れた食べ物は、この長いトンネルを通り、栄養を体に吸収されながら進んでいき、残った物がうんちとして体の外にすてられます。このトンネルの出口がおしりなのです。（四年　幸次郎）

記者　松元陽菜・結菜・松山・幸福

親コラム

## 今から始めよう防犯対策

子どもを狙う犯罪者は、絵や漫画にあるような『いかにも不審者』な雰囲気とは限りません。また、いつもの通学路や明るい日中でも犯罪被害に遭うことがあります。
危険を察知して身を守るために、子ども自身が防犯に関する知識を持ち意識することが大切です。
当法人では、防犯教室を実施しています。今回は指導内容を紹介します。

### ①助けを求める場所を確認する

よく利用する道を子どもと一緒に歩き、身の危険を感じた時に避難する場所を確認しておく
・交番
・こども 110 番の家
・見守りの大人がいる場所
・コンビニ・スーパーなど

### ②『いかのおすし』を覚える

知らない人について『いか』ない
知らない人の車に『の』らない
『お』おごえでさけぶ
『す』ぐににげる
『し』らせる

御所季の子保育園での防犯教室の様子

防犯に関する知識や力は一朝一夕で身につくものではありません。大切な子どもを犯罪から守るために、ご家庭でも日頃から防犯について話し合っておきましょう。

（以上、リスクコントロールグループ）

# Gosho Baby News

このページは、御所風の子こども園や御所季の子保育園の０，１歳児の子どもたちの様子やお知らせ、そして子育てに関する様々な情報をお届けするコーナーです！

## 寝かしつけについて

寝かしつける際に、「なんで寝ないの？」「どうしたらスムーズに寝るの？」など様々な悩みがあるのではないでしょうか。今回は『寝かしつけのコツ』を職員のインタビューとともにご紹介します。

### 手足を握る

手の親指と人差し指の骨が合わさるくぼみと、足の裏のかかとあたりに、眠りのツボがあります。

### 目を合わせない

赤ちゃんと目を合わせていると、寝付きにくいことがあります。

### 丸く抱っこして歩く

丸く包み込むように抱っこして歩くと『輸送反応』で寝つきやすくなります。

稲留　佐紀先生

子どもが寝つかない原因に『寝たくない』『テレビや音楽などで興奮している』『まだ遊びたい』などの思いがあります。子どもの欲求を共感することで、安心して眠ることができます。

諸隈　博美先生

子どもは少しの変化でも落ち着かなくなることがあるので、いつも同じ場所で眠れるようにしています。軽く手足や髪をなでると入眠しやすいようです。

（以上、保育評価グループ）

# 保育園だより　御所季の子保育園

晴れたり雨が降ったりと天気の移り変わりが多いこの時期ですが、子どもたちは汗ばみながらも元気いっぱい体を動かして様々な遊びを楽しんでいます。七月からはプールあそびが始まります。体調管理に気を付けながら、水と触れ合う楽しさを感じられるようにしていきたいと思います。

『アドベンチャーデー（六月十六日）（フンドーキン醤油）』

味噌や醤油がどのようにして作られるのか話を聞いたり、出荷する様子を見たりしました。初めてのことばかりで、興味津々の様子でした。これからも地域の方との繋がりを大切にしていきたいと思います。

## ホッと!!スナップコーナー

## 親子遠足

晴天に恵まれ、無事に親子遠足を開催することができました。親子での関わりや新しいクラスので交流を深められたように思います。ご参加いただき、ありがとうございました。

（以上、保育士　稲留）

## 健康便り

歯科検診（六月九日）

無事に歯科検診が終わりました。福冨歯科さんより頂いた歯ブラシを使って、仕上げ磨きを大切にしましょう！

仕上げ磨きは必ず大人の方が行い、子どもの頭を膝の上に乗せて、楽しく温かい雰囲気を心がけると、親子のスキンシップにも役立ちます。

◉ポイント

・特に磨きにくい上の奥歯の頬側、下の奥歯の舌側、歯と歯の間を力を入れずに優しく磨いてあげましょう。

・歯ブラシの交換は定期的に行い、歯磨き粉剤は少量にするかつけなくても構いません。

※八〇歳になっても二〇本の歯が残せるように保護者の方も一緒に向き合ってみましょう。

（以上、看護師　田代）

## 給食便り

食育体験

『じゃんぼ餅作り』

（六月十五日）

鹿児島の郷土料理である、じゃんぼ餅を作りました。混ぜる、丸める、串に刺す、焼く、という工程を交代で行い、串に刺した団子は、ホットプレートで焦げないように上手に焼きました。香ばしい匂いがランチルームに広がり、待ちに待ったおやつの時間。「おいしい」「もっと食べたい」の声も上がり、おいそうに食べていました。

# G・K・M編集局

Gは御所のG。Kは風の子のK。Mは季の子、未来のM。ここでは、各施設に関する様々な情報をお送りいたします。

## 児童クラブ　未　来

児童クラブでは、１年生から５年生までの子どもたちの特徴を理解し、相互に良い関係が保たれるように、また異年齢集団の良さが発揮されるように、様々な活動に取り組んでいます。

## 『学童新聞』ができるまで

### 編集会議

今月はどんな紙面にするか、レイアウトをどうするかなど話し合います。

### インタビュー

記事を集めるためにいろいろな人に話を聞きます。

### 調べる

記事やインタビューの内容に沿って、本やパソコンで調べます。

### 紙面作り

読者に伝わりやすい言葉選びと、読みやすい丁寧な字を書くように心がけます。

### 出来上がり

学童新聞を楽しみにして下さっている皆さま、ありがとうございます。何を伝えるか、頭をかかえる月もありますが、これからも児童クラブや小学生のことを知ってもらう為に、楽しい情報をお届けしていきたいと思います。これからも宜しくお願いします。

新聞係：４・５年生

（以上、クラブ長　高崎）

## 編集後記

梅雨に入り園庭の木々が喜ぶ中、子どもたちからため息交じりの声が漏れてきました。「何して遊ぶ？」「先生何すればいい？」さすがの遊び名人たちもネタが尽きたようです。

ある雨の日、子どもたちが六、七人で話し合っていました。一つの疑問について、一人は自分の考え、一人はそこからイメージすること、一人は図鑑で調べ出し、お互いを尊重しながらも納得いく答えを探していました。それぞれが想像力、好奇心、探究心、イメージ力などを発揮し、答えはまとまっていないようでしたが、とても楽しそうでした。体を動かせない時は、頭を働かせる！まだまだ子どもたちに教わることが多いです。

来月号では、暑い夏にも負けない元気な子どもたちの笑顔をお届けします。お楽しみに。

（大山）

セバストガチョウ号　2021年７月１日発行


〒891-0116　鹿児島市上福元町5682番地　御所こども園　TEL:099- 268 - 5122　e-mail:info-gosho@seihoufukushikai.jp　HP:https://seihoufukushikai.jp


発行・編集／社会福祉法人清豊福祉会福祉会広報グループ　　印刷／御所こども園　５月21日～６月20日の記事を掲載しています